

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、動きや情報を提供します。

能登半島地震のその後・・・

いよいよ今年も 7 月に突入しました。今年の 7 月 1 日は能登半島地震から 1 年半の節目になります。被災地では去年の 1 月に地震が起き、同 9 月には記録的豪雨に見舞われました。現地では災害によって破損した家屋の公費による解体が進められ、今年の 10 月に完了予定となっています。



フェーズフリーな防災を目指して

「フェーズフリー」という言葉をご存じでしょうか。近年、災害においても取り入れられている言葉で、「平常時」と「災害時」を分けて考えるのではなく、普段使いしているモノを災害時にそのまま取り入れて生活できるようにしていこう！という考えです。

本市では個人でできる備蓄として、最低でも 3 日分、可能であれば 1 週間分をお願いしております(食料:1 日 3 食、水:1 日 3L)。賞味期限の長いモノ(アルファ-米、レトルト食品、缶詰等)を備蓄し、期限が近くなれば食べて、食べた分を再度買い足す、ローリングストック法を活用し、家庭に常時、備蓄ができている状態を目指しましょう。またキャンプを始めたり、日常において、あえてカセットコンロや寝袋等を使用してみるというのも、災害時の生活を意識する第一歩になります。将来、発生すると予想される災害に向けて、日頃から焦らずに準備していきましょう！！非常持ち出し品の準備も忘れることなく！（令和 7 年 4 月の防災ニュース参照）



家具の転倒防止対策

自宅でできる減災対策として、家具の転倒防止があります。日頃からの地震に対する備えとして、家具を固定し、万が一、家具が倒れた場合を想定した家具の配置を日常から意識してみましょう！家具

が転倒した際に、自身に倒れる可能性のある配置や出入口を塞いでしまうような配置は避けるようしましょう。

ナラ・シェイクアウト(地震訓練)を実施します！

令和7年7月9日(水)10:30～訓練を実施します。その際に訓練としてエリアメール(緊急速報メール)の発信を行いますので、スマートフォンにお知らせ音が鳴ります。この機会に地震の基本「①低い姿勢②頭を守る③動かない」を実践してみてください。

いざというときの情報収集

本市では避難情報について、以下の方法で市民の皆様へ情報発信をします。避難所の開設状況等のお知らせも行いますので、是非とも活用ください。

- ・エリアメール(緊急速報メール):対象エリアに一斉配信
- ・市ホームページ
- ・市公式LINE(登録制)
- ・市民安全メール(登録制)
- ・防災情報電話配信サービス(登録制)



※令和7年度には土砂災害警戒区域や各支所を中心に市内10か所に防災行政無線の設置を行い、更なる情報伝達の多様化をはかります。

<編集後記>

連日、暑い日が続いています。しっかりと栄養をとり、適度な運動、早寝早起きを心がけて、暑い夏を乗り越えていきましょう！

自治会などの防災出前講座依頼も受付中！

少人数でも訪問します。災害対策課までご相談ください。

このニュースは、災害対策課、市内の各支所、矢田コミュニティ会館、南部公民館で配布しています。また、市のHPでもご覧になれます。

大和郡山防災ニュース	🔍	検索
------------	---	----

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ！』をご覧ください。

大和郡山市消防団へようこそ	🔍	検索
---------------	---	----